

福岡県工業技術センタークラブ 活動のご紹介

福岡県工業技術センタークラブは、『産・官連携の強化に基づく新技術の共創』をキーワードに会員企業と福岡県工業技術センターが、より密接な情報交換と連携を行うことで、**新製品・新技術の共同研究開発を活性化し、ビジネスマッチング等を通して競争力のある企業の発展を目指します。**

所属会員数 268 機関（令和6年3月31日現在）

ナノテク・材料技術部会

（事務局：化学繊維研究所<筑紫野市>）

各種有機・無機材料を活用する分野を対象とした活動（各種講習会・見学会等）を実施

バイオ技術部会

（事務局：生物食品研究所<久留米市>）

オールド及びニューバイオ技術を活用する分野を対象とした活動（講習会、実習、見学会等）を実施

デザイン部会

（事務局：インテリア研究所<大川市>）

木工及び幅広い製品デザインに関連する分野を対象とした活動（講演会、見学会等）を実施

機械・電子技術部会

（事務局：機械電子研究所<北九州市>）

機械・金属加工、情報処理、電子回路とそれらの評価に関連する分野を対象とした活動（講習会、講演会、見学会等）を実施

4 部会活動（専門分野毎の先端技術や最新機器の講習会）

- ・「ナノテク・材料技術部会」「バイオ技術部会」「デザイン部会」「機械・電子技術部会」の専門分野の部会に参加いただけます。（複数登録可）
- ・最新導入機器・解析ソフト等の技術講習会（座学、実習）
- ・最新技術、トレンドに関する講演会
令和5年度事例：プラスチック資源循環法の動向、カーボンフットプリント評価、レーザー技術活用、熱流体解析、EMC対策、3Dモデリング等
- ・実習 令和5年度事例：食品衛生管理セミナー、微生物取扱実習等
- ・部会委員会で、産業ニーズに基づいた部会活動内容を検討しています。
- ・視察見学会 先進的な取り組みを行っている施設や企業を対象とした見学会
- ・会員企業様の現場を会場とする講習会を実施することもあります。



生産性向上研究会（令和元年度発足）

- ・生産現場で気軽にIoTを始めることができる「IoT導入支援キット」の作製方法・ソフトウェア（オープンソース）や生産進捗管理システム「YokaKit」（オープンソース）を工業技術センターホームページに無償提供中です。
- ・IoT関連技術実習セミナー、個別研修、センタークラブ会員様を対象としたIoT活用勉強会を実施しています。

● 会員交流によるビジネス展開支援、異業種交流

- ・工業技術センターとの共催で**先端技術シンポジウム**を開催します。（6～7月）
- ・シンポジウムでは、会員企業と工業技術センターの**共同研究の成果を発表**ならびに**聴講**いただけます。
- ・シンポジウムでは、会員は**ポスター発表が可能**で、**自社のアピールと他会員との交流**を図ることができます。（センタークラブ活動の趣旨に沿うものに限りです。）
- ・**特別会員**（産学官交流や企業支援を行っている支援機関）との**交流**を図れます。
- ・シンポジウム後の**交流会**で、**会員同士の交流**を図れます。



● 展示会出展支援

- ・会員の製品・技術のPRによる販路拡大を支援するため、モノづくりフェア等の**展示会に会員とセンタークラブが共同出展**します。
- ・会員企業を対象に**公募による出展募集**を行っています。（令和5年度実績：3企業。約0.5小間／企業）



● メルマガ配信（情報提供）

- ・センタークラブ活動、センタークラブ共催のセミナー情報、国や県の助成事業について**メールマガジン**を配信しています。（会員の担当様向け）

● センタークラブホームページによる情報提供

- ・センタークラブホームページで、センタークラブ活動、センタークラブ共催のセミナー情報について**最新情報と過去の実績**をご確認いただけます。

<https://www.fitc.pref.fukuoka.jp/center-club/>

